

化学と教育

第73巻 第9号 2025年 目次

ヘッドライン 日本の伝統工芸と化学

日本の各地において伝統的に使用されてきた原材料や技術、技法によって製造されてきた伝統工芸品は、需要の減少や後継者不足による伝統の継承の問題を抱えている一方、日本の文化や食に対する関心の高まりとともに、国内外から再評価されている。伝統工芸には、化学だけでなく、工学、芸術などが密接に関連しあうことからSTEAM教育の要素が多く含まれている。本ヘッドラインでは、化学の視点から見た伝統工芸品と現代に応用される伝統工芸の技術の研究例などについて解説・紹介する。

備前焼「緋襷」の赤色	草野 圭弘	332
光と金ナノ粒子が創る芸術		
—江戸切子の発色原理とプラズモン共鳴の科学—	上野 貢生	336
日本とヨーロッパの古代・中世の製鉄技術比較		
考古学に貢献する化学	ミシェル田中 グザヴィエ	340

◆ 化学教育 徒然草

物質探検の旅～「課題研究」“Project Study”	森安 勝	329
------------------------------	------	-----

◆ 実験の広場

化学クラブただ今実験中！

開成中学校・高等学校 理化学部	磯田 隼人	344
-----------------	-------	-----

◆ 新・講座：立体化学のいろいろ

①立体的に込み合った分子の立体化学と分子集合	桶谷 龍成, 久木 一郎	346
②右手分子と左手分子を並べた結晶と超分子	伊藤 傑	350
③不斉炭素によらないキラル化合物	長谷川真士	354

表紙の言葉 愛媛県立西条高等学校

愛媛県立西条高等学校は、陣屋敷跡のお堀に囲まれた歴史と伝統ある学校であり、令和7年度に創立130周年を迎えました。平成29年度にSSH第I期指定を受けました。令和4年度からは、地域発着型の科学技術イノベーション人材育成を目指した教育活動を展開しています。化学分野の1つの研究班は、花王株式会社と連携させていただき、セスキ炭酸ナトリウムの合成研究で国際大会（台湾・チュニジア）に日本代表として出場しました。

◆ 話題

第19回高校化学グランドコンテスト開催報告	大口 裕之	358
化学コミュニケーション賞2024（個人）受賞		
案外と真面目 オフ・ザ・ケム	堀越 亮	362

◆ Chemical Bonds	支部／教育・普及部門だより	364
------------------	---------------	-----

◆ Color Gallery

ヘッドライン	備前焼「緋襷」の赤色	草野 圭弘	口絵 15
話題	案外と真面目 オフ・ザ・ケム	堀越 亮	口絵 16

会告

△ 日本化学会から

2026年度選出「代議員」選挙について（ウェブ投票のお願い）	365
日本化学会秋季事業 第15回CSJ化学フェスタ2025参加登録のご案内	367

■ 行事一覧	369	■ 編集後記	370
■ 求人	369		

次号ヘッドライン 化学が築く未来について

〔令和7年度(2025年度) 化教誌編集委員会委員一覧〕

委員長	久新 莊一郎				
副委員長	兵藤 友紀	松岡 雅忠			
担当役員	石井 洋一	五十嵐 達也			
編集委員	飯島 隆広	池田 俊明	岩井 秀人	河西 奈保子	熊本 卓哉
	島 隆則	高見 聡	佃 俊明	宮本 一弘	村中 厚哉
	藪内 一博	山本 哲也	渡辺 真伍		